

## 1. 広報媒体物の作成と広報活動

### (1) 広報誌「ポモーヌ」(月1回発行)

毎月25日頃発行。館内で開催される「日比谷カレッジ」の講座・イベント情報を中心に、図書フロアや特別研究室など各種施設の主要な情報を掲載し、複合施設ならではの多彩な魅力を的確に伝えています。

表紙には特別展の告知やその月のトピックスを大きく取り上げ、開催情報をアピールすると共に、多くの方に手に取ってもらう工夫をしています。

また、裏表紙は館の主要部門である図書部門の情報スペースとしており、毎月の展示企画情報や図書フロアからのニュースを発信しています。

館内の各フロア以外に、千代田区立図書館各館はもとより、区内各公共施設を始め近隣の図書館、博物館、美術館、商業施設など約210ヶ所に配布しています。



「ポモーヌ」2013年04月号

### (2) ニュースリリース

特別展開催や大ホールで実施される「日比谷カレッジ」の企画を中心に26回配信しました。

### (3) 「広報千代田」での告知

毎月2回発行の「広報千代田」を活用し、広く区民に「日比谷カレッジ」講座開催情報や特別展情報、図書展示情報などを告知しています。また区のHPにも連動して掲載されています。

年間計 48件(・講座情報 37件 ・特別展情報 4件 ・図書展示他 7件)

### (4) Web媒体

#### ① ホームページ

「図書フロア」「ミュージアム」「特別研究室」の各種情報やお知らせと「日比谷カレッジ」「図書フロア企画展示」の告知を逐次更新しています。また、「ホール・会議室」の施設情報に加え、空き室情報を提供し、小ホール、会議室についてはWebでの予約も実施しています。

#### ② ブログ

「日比谷カレッジ」の講座の実施報告(レポート)を中心に年間96回(月平均8回)発信しました。

#### ③ Facebook

図書フロアや「特別研究室」からの図書企画展示やお知らせを年間42回(月平均3.5回)発信しました。

#### ④ Twitter

公式Twitterをコンシェルジュが担当し、特別展や館内の各種情報のほか日比谷公園の催事などを年間100回(月平均8回)発信しました。

#### ⑤ メールマガジン

月1~2回発信。「日比谷カレッジ」の講座やイベントの直近情報を中心に発信しています。開催講座の告知はジャンル別に表記し、より見易くなりました。

### (5) 館内利用ガイドパンフレット

開館以来、一部の訂正により使用していた館内利用ガイドを、より分かり易い、新しいパンフレットを新年度に作成すべく準備を始めました。

(新パンフレット…平成26年4月発行)



館内利用ガイドパンフレット

## 2. パブリシティ実績と取材対応

### (1) パブリシティ実績

各種メディアで139件の露出がありました。

- 1) テレビ・ラジオ 13件
- 2) 新聞 50件
- 3) 雑誌 18件
- 4) Web 33件
- 5) その他(業界誌、社内報など)25件

### (2) 取材対応

各種メディアからの63件の取材に対応。

- 1) テレビ・ラジオ 16件
- 2) 新聞 14件
- 3) 雑誌 12件
- 4) Web 6件
- 5) その他(業界誌、社内報など)15件

## 3. コンシェルジュ

### (1) 館内案内、区内美術館博物館案内

年間約5,000件のご案内をしました。

### (2) 展覧会への入口講座

区内を中心とした美術館博物館の展覧会に誘う「日比谷カレッジ」の連続講座「展覧会への入口講座」を立ち上げました。25年度は区内の5施設を取りあげました。

(詳しくは「VII.事業企画運営部門実績詳細(日比谷カレッジ)」をごらんください。)

### (3) 季節行事への取り組み

春夏秋冬、季節に合わせた展示、配布物を作成しました(年4回)。春はミニ写真展「日比谷公園の四季」を開催。七夕には笹と短冊を設置し来館者の参加により約500枚の短冊が飾られました。秋は特別展関連のクイズラリーを実施。クリスマスには近隣のイルミネーション情報を掲載したミニチラシ、北欧のクリスマスを紹介したリーフレットを作成し、約300枚配布しました。

### (4) 近隣との連携

日比谷公園110周年の記念行事や日比谷地区で行われる打ち水など近隣の行事に積極的に参加し、近隣施設との連携を図るとともに、知名度の向上・来館者の増加を図りました。

また、千代田区内の美術館・博物館の展覧会ポスターを常設展示室の通路壁面に各開催に合わせて掲示しています。

### (5) Twitterを発信

3月末のフォロワーは1,274人です。



2013年クリスマス(1階ロビー)